

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第3676999号
(P3676999)

(45) 発行日 平成17年7月27日(2005.7.27)

(24) 登録日 平成17年5月13日(2005.5.13)

(51) Int. Cl.⁷

F I

G06F 17/60

G06F 17/60 316

G06F 17/30

G06F 17/60 318G

G06F 17/60 ZEC

G06F 17/30 170Z

請求項の数 45 (全 30 頁)

(21) 出願番号	特願2001-501007 (P2001-501007)	(73) 特許権者	500240036
(86) (22) 出願日	平成12年5月26日 (2000.5.26)		オーバーチュア サービス インコーポ
(65) 公表番号	特表2003-501729 (P2003-501729A)		レイテッド
(43) 公表日	平成15年1月14日 (2003.1.14)		アメリカ合衆国 カリフォルニア州 91
(86) 国際出願番号	PCT/US2000/014753		103 パサデナ ノース パサデナ ア
(87) 国際公開番号	W02000/073960		ベニュー 74
(87) 国際公開日	平成12年12月7日 (2000.12.7)	(74) 代理人	100059959
審査請求日	平成14年9月13日 (2002.9.13)		弁理士 中村 稔
(31) 優先権主張番号	09/322,677	(74) 代理人	100067013
(32) 優先日	平成11年5月28日 (1999.5.28)		弁理士 大塚 文昭
(33) 優先権主張国	米国 (US)	(74) 代理人	100082005
			弁理士 熊倉 禎男
		(74) 代理人	100065189
			弁理士 穴戸 嘉一

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 コンピュータ・ネットワーク・サーチエンジンにより生成されたサーチ結果リスト上の位置に影響を与えるための方法及びシステム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が情報提供者(302)、少なくとも1つのキーワード(352)、金額(358)及びコンピュータ・ネットワーク・ロケーション(356)に関連付けられた複数のサーチ・リスティング(344)をコンピュータ・システム(22、24)によりその中に記憶されているデータベース(38、40)と、

ユーザにより入力されたキーワードを受信する入力手段(24)と、

ユーザにより入力されたキーワードと一致を生ずるキーワードを有する前記サーチ・リスティング(344)を識別し、前記識別されたサーチ・リスティング(344)のそれぞれを金額(358)を用いて順序付けし、順序付けされたいくつかの前記リスティング(344)を含む結果リスト(710)を発生するサーチ手段(24)と、

ユーザに結果リスト(710)を提供する出力手段(24)と、

結果リスト(710)から選択されたリスティング(344)に関する情報を検索するためのユーザからの要求を記録し、選択されたリスティング(344)に関連する金額(358)を選択されたリスティングに関連する情報提供者の口座に請求するための口座識別情報(342)を含んだ記録手段(22)と、

を含むコンピュータ・ネットワーク・サーチ・エンジン装置(22、24)。

【請求項2】

データベース(38、40)が、複数の情報提供者(302)の各々について少なくとも1つの口座記録(340)を含み、該口座記録(340)は、

10

20

キーワード(352)及び金額(358)を含む少なくとも1つのサーチ・リスティング(344)と、

口座残高と、

独特に識別可能な口座識別子(342)と、

を含む請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項3】

検索要求が、サーチ・リスティング(344)のキーワード(352)及び金額(358)と、サーチ・リスティング(344)に関連する口座識別子(342)とを含む請求項2に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項4】

検索要求が、コンピュータ・システム(22、24)により、前記検索要求の口座識別子に対応した口座識別子(342)を持つ口座記録(340)にリンクされる請求項3に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項5】

検索要求の金額(358)が、コンピュータ・システム(22、24)により、前記検索要求の口座識別子と一致する口座識別子(342)を持つ口座記録(340)の口座残高に対して請求される請求項4に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項6】

結果リスト(710)中の前記リスティング(344)が、コンピュータ・システム(22、24)により、金額の減少する順に順序付けされている請求項1に記載のサーチ・

エンジン装置。

【請求項7】

結果リスト(710)中の同じ金額を持つ前記リスティング(710e、710f)が、コンピュータ・システム(22、24)により、作成時が最も早いものから最近のもの順に順序付けされている請求項6に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項8】

情報提供者に対して課金を発生する前記リスティングが、コンピュータ・システム(22、24)により、支払済みのリスティング(750)として結果リスト中において識別されている請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項9】

情報提供者に対して課金を発生する前記リスティングが、それぞれの金額の識別(750)を含む請求項8に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項10】

ログイン・アクセスを与えられた情報提供者が、コンピュータ・システム(22、24)により、前記情報提供者の前記リスティング(344)と関連するキーワード(352)がユーザにより入力されたキーワードと一致する態様を変更できる請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項11】

一致は、サーチ・リスティング(344)のキーワード(352)がユーザにより入力されたキーワードの同意語であることに少なくとも部分的に基づいている請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項12】

一致は、情報提供者(302)に関連する場所に少なくとも部分的に基づいている請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項13】

場所は、国、市、郵便番号、及び電話地域コードのうちの1つである請求項12に記載のサーチ・エンジン装置。

【請求項14】

一致は、リスティング(344)に関連する言語に少なくとも部分的に基づいている請求項1に記載のサーチ・エンジン装置。

10

20

30

40

50

【請求項15】

遠隔の入力装置を介してユーザにより入力されたキーワードに回答して結果リスト(710)を生成するためにコンピュータ・ネットワーク(20)上で動作する装置(22、24)であって、該装置はコンピュータ・ネットワークに接続されたコンピュータ・システムを含み、該コンピュータ・システムは、

各々が情報提供者(302)、少なくとも1つのキーワード(352)、金額(358)及びコンピュータ・ネットワーク・ロケーション(356)に関連付けられた複数のリスティング(344)を含んだデータベース(38、40)と、

ユーザの入力したキーワードに回答して結果リスト(710)を生成するためにコンピュータ・システム(22、24)により実行されるプログラミング・コードと、前記結果リストはユーザにより入力されたキーワードと一致を生ずる関連するキーワード(352)を持つリスティング(344)を含み、前記リスティングはそれぞれのリスティングの金額(358)により影響される順序で結果リスト中に配列されており、

結果リスト(710)上のリスティング(344)に関連した情報に対するユーザからの要求を受信し、そして前記リスティングに関連した金額を前記リスティングに関連した情報提供者の口座に請求するためにコンピュータ・システム(22、24)により実行されるプログラミング・コードと、

情報提供者のリスティング(344)の修正を情報提供者(302)に許可するために情報提供者に認証されたログイン・アクセスを与えるためのコンピュータ・システム(22、24)により実行されるプログラミング・コードと、

を記憶しており、

そして、前記コンピュータ・システムが、情報提供者(302)にリスティングのための別の選択のキーワードの示唆を与える前記装置(22、24)。

【請求項16】

示唆される前記別の選択のキーワードは、データベースからの他のリスティングに関連するキーワードを含む請求項15に記載の装置。

【請求項17】

示唆される前記別の選択のキーワードは、類語データベースからの用語を含む請求項15に記載の装置。

【請求項18】

結果リスト(710)中のリスティング(344)が、コンピュータ・システム(22、24)により、金額(358)の減少する順序で配列されている請求項15に記載の装置。

【請求項19】

ログイン・アクセスを与えられた情報提供者(302)が、コンピュータ・システム(22、24)により、前記情報提供者のリスティング(344)と関連するキーワード(352)がコンピュータ・システム(22、24)によりユーザから受信したキーワードと一致される態様を変更できる請求項15に記載の装置。

【請求項20】

一致は、サーチ・リスティング(344)のキーワード(352)がコンピュータ・システム(22、24)により受信されたユーザからのキーワードの同意語であることに少なくとも部分的に基づく請求項15に記載の装置。

【請求項21】

一致は、情報提供者(302)に関連する場所に少なくとも部分的に基づいている請求項15に記載の装置。

【請求項22】

場所は、国、市、郵便番号、及び電話地域コードのうちの1つである請求項21に記載の装置。

【請求項23】

一致は、リスティング(344)に関連する言語に少なくとも部分的に基づいている請

10

20

30

40

50

求項 15 に記載の装置。

【請求項 24】

ログイン・アクセスが与えられた情報提供者(302)の要求により、指定された期間について少なくとも1つのリスティング(344)に対して、ユーザから受信した要求数、ユーザ入力と一致したキーワードの発生数、結果リスト上にリスティングが含まれた出現数、及び、ユーザがリスティングをクリックした数を出現数で割ったクリック通過レートのうちの少なくとも1つの情報を含む活動報告をコンピュータ・システム(22、24)により自動的に生成する請求項15に記載の装置。

【請求項 25】

ログイン・アクセスが与えられた情報提供者(302)の要求により、指定された期間について、前記データベース内に情報提供者のリスティングが含まれる費用をコンピュータ・システム(22、24)により自動的に推計する請求項15に記載の装置。

10

【請求項 26】

コンピュータ・ネットワーク(20)に接続された入力装置を介してユーザにより入力された情報との一致を表す項目の結果リスト(710)を生成するために、コンピュータ・ネットワークに接続できるコンピュータ・システム(22、24)を含むコンピュータ・ネットワーク・サーチ装置を動作する方法であって、

コンピュータ・システム(22、24)により、各々が少なくとも1つのキーワード(352)、情報提供者(302)及び入札額(358)に関連付けられそしてユーザへ伝達されるための情報を含んだ複数の項目(344)を、データベース(38、40)内に記憶し、

20

コンピュータ・システム(22、24)において、入力装置(12)を介してユーザにより入力されたキーワードを受信し、

コンピュータ・システム(22、24)により、記憶された項目(344)をサーチして、ユーザにより入力されたキーワードとの一致を表す項目を識別し、

コンピュータ・システム(22、24)により、識別された項目についてその入札額(358)を用いて順序付けし、順序付けされて識別された項目を含んだ結果リスト(710)を生成し、

コンピュータ・システム(22、24)からユーザへ結果リスト(710)を提供し、

コンピュータ・システム(22、24)において、ユーザから結果リスト(710)より選択された項目に関しさらなる情報についての要求を受信し、

30

コンピュータ・システム(22、24)により、選択された項目に関する入札額(358)を選択された項目に関連した情報提供者(302)の口座に請求し、

コンピュータ・システム(22、24)により、情報提供者の項目(344)に関連する少なくとも入札額(358)の修正を情報提供者ができるようにするために、認証されたログイン・アクセスを情報提供者(302)に与え、そして

コンピュータ・システム(22、24)が、所定の条件の発生に回答して、情報提供者(302)に情報提供者の口座の状態を示す情報を送信することを含む方法。

【請求項 27】

コンピュータ・システム(22、24)により、結果リスト(710)中の項目(344)が、入札額(358)の減少する順で順序付けされる請求項26に記載の方法。

40

【請求項 28】

コンピュータ・システム(22、24)により、同じ入札額(358)を持つ結果リスト(710)中の項目(710e、710f)が、作成時の最も早いものから最近のもの順に順序付けされている請求項27に記載の方法。

【請求項 29】

コンピュータ・システム(22、24)により、情報提供者(302)に対して課金を発生する項目(344)が、結果リスト(710)中において支払済みとして識別(750)される請求項26に記載の方法。

【請求項 30】

50

情報提供者（302）に対して課金を発生する項目（344）が、それぞれの入札額の識別（750）を含む請求項29に記載の方法。

【請求項31】

情報提供者による項目（344）に関する修正が実質的に実時間で行われる請求項26に記載の方法。

【請求項32】

ログイン・アクセスを与えられた情報提供者が、コンピュータ・システム（22、24）により、前記情報提供者の項目（344）がユーザにより入力されたキーワードと一致する状態を変更できる請求項26に記載の方法。

【請求項33】

ログイン・アクセスが与えられた情報提供者（302）の要求があると、コンピュータ・システム（22、24）により、指定された期間について少なくとも1つの項目（344）に対して、項目（344）に関してさらなる情報についてユーザから受信した要求数、ユーザ入力と一致したキーワードの発生数、結果リスト上に項目が含まれる出現数、及び、ユーザが項目をクリックした数を出現数で割ったクリック通過率のうちの少なくとも1つの情報を含む活動報告を自動的に生成する請求項26に記載の方法。

【請求項34】

ログイン・アクセスが与えられた情報提供者（302）の要求があると、コンピュータ・システム（22、24）により、指定された期間について、前記データベース内に情報提供者の項目が含まれる費用を自動的に推計する請求項26に記載の方法。

【請求項35】

コンピュータ・システム（22、24）により、順序付けされた項目中で所望のランクに置くことができるその項目（344）の入札額（358）を自動的に計算して、関連する情報提供者に提供する請求項26に記載の方法。

【請求項36】

計算された入札額（358）が、順序付けされた項目中で次のランクされた項目に関連した入札額よりも所定額だけ大きい請求項25に記載の方法。

【請求項37】

項目（344）が、題名（360）、記述（354）、及びユニホーム・リソース・ロケータ（URL）（356）を含む請求項26に記載の方法。

【請求項38】

前記コンピュータ・ネットワーク（20）が、インターネットである請求項26に記載の方法。

【請求項39】

一致は、項目（344）に関連するキーワード（352）が、ユーザにより入力されたキーワードの同意語であることに少なくとも部分的に基づく請求項26に記載の方法。

【請求項40】

一致は、項目（344）に関連するキーワード（352）が、ユーザにより入力されたキーワードの基準化された形と一致することに少なくとも部分的に基づく請求項26に記載の方法。

【請求項41】

一致は、情報提供者（302）に関連する場所に少なくとも部分的に基づいている請求項26に記載の方法。

【請求項42】

一致は、項目（344）に関連する言語に少なくとも部分的に基づいている請求項26に記載の方法。

【請求項43】

前記状態を示す情報が、コンピュータ・システム（22、24）により、コンピュータ・ネットワーク（20）を介して情報提供者（302）へ送信される電子メール・メッセージである請求項26に記載の方法。

10

20

30

40

50

【請求項 4 4】

前記状態を示す情報が、コンピュータ・システム(22、24)により、情報提供者(302)へ口座に入金することを促すために送られる警告である請求項26に記載の方法。

【請求項 4 5】

前記状態を示す情報が、情報提供者(302)に関連した項目(344)の結果リスト(710)中の位置の変更を情報提供者(302)に通知するものである請求項26に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

(マイクロフィッシュ/著作権注記)

本出願には著作権保護を受ける内容を含むマイクロフィッシュ付録が添付されている。著作権者は特許商標庁の特許ファイル又はレコード内に表されるようにマイクロフィッシュ付録を正確にコピーすることについては異議を有さないが、それ以外は、全ての著作権を留保する。

【0002】

(発明の背景)

コンピュータ・ネットワークを通じて情報を転送することが、企業、組織、及び個人がビジネスをする重要な手段となりつつある。コンピュータ・ネットワークは長年の間に、単一のグループの必要に役立つために設立された独立で且つ孤立したものから、異なる物理的ネットワークを相互接続し、そしてこれらを調整されたシステムとして機能させることができる巨大なインターネットに成長した。現在、存在する最大のコンピュータ・ネットワークはインターネットである。インターネットは、共通のプロトコルを使用して通信する世界中のコンピュータ・ネットワークの相互接続である。低エンドのパーソナル・コンピュータから高エンドのスーパー・コンピュータまで数百万のコンピュータがインターネットに接続されている。

【0003】

インターネットは、容易に且つ規則的に相当の量の情報を交換する世界中に位置する電子的に接続されたユーザの大きな共同体社会として出現している。インターネットは、政府機関、研究所、研究及び教育のための大学間で情報にアクセスして交換するというその本来の目的を果たし続けている。これに加えて、インターネットは、その本来の目的を越えてさまざまな関心及びフォーラムに役立つように進化している。とりわけ、インターネットはアイデア及び情報に加えて、商品及びサービスの世界的な電子市場に急速に変容している。

【0004】

インターネットの世界的市場への変容は、主としてワールドワイドウェブ(ウェブ)として知られている情報システムの導入により動かされている。ウェブは、ドキュメントの大きな宇宙に広汎なアクセスを与えるように設計された独特の分散化データベースである。ウェブのデータベースのレコードは、「ページ」として知られるドキュメントの形式である。これらのページは、ウェブ・サーバー上に位置し、インターネットを介してアクセス可能である。従って、ウェブは絶えず変化し、認識できる組織又は構造を有しない無限の個別のコンピュータ・システムにわたって分散した巨大な情報データベースである。インターネットに接続されたコンピュータは、ブラウザと呼ばれる強力で簡単に学ぶことのできるグラフィカル・ユーザ・インターフェイスを有するプログラムを介してウェブ・ページにアクセスできる。ウェブ・ブラウザにより支援される1つの強力な技術はハイパーリンクとして知られる、ウェブ・ページの作者が他のウェブ・ページへのリンクを作成することを可能にし、そしてユーザがウェブ・ブラウザ上で単純なポイント・アンド・クリック命令を使用することにより検索できる、ものである。

【0005】

ページは、ハイパー・テキスト・マークアップ言語(HTML)などの様々なフォーマット

10

20

30

40

50

テイング方式の1つで構築でき、グラフィックス、オーディオ、及び動画などのマルチメディア情報コンテンツを含むことができる。コンピュータ及びインターネットへの接続を有する者は誰でもウェブ上に掲示されている公にアクセス可能などんなページにもアクセスできる。このように、ワールドワイドウェブの存在は、潜在的な顧客へ彼等の製品及びサービスを広告したいと欲するビジネス、個人、組織に世界的な規模の消費者を紹介できる能力を有する。さらに、指数関数的に増加するコンピュータ処理速度とデータ転送速度により可能となるウェブ・ページの設計のより優れた洗練さは、情報の自由な流れと共にウェブを広告及び他のビジネス目的のためにより魅力的な媒体とする。

【0006】

インターネット・コンテンツの開発と配送を促進する新しく強力なツールが利用可能になり、インターネット上に提供される情報、製品、サービスの増加とインターネットを使用する消費者の数の劇的な増加を生んだ。IDCとして普通呼ばれるインターナショナル・データ・コーポレーションは、インターネット・ユーザの数が1998年の世界中に約9700万人から2002年末で世界中に約32000万人に増加することを推定している。これに加え、インターネットを通じて行なわれる商業が成長し、そして劇的に成長することが期待されている。IDCは、インターネット上で商品やサービスを購入するインターネット・ユーザのパーセンテージは1998年末の約28%から2002年には約40%に増加し、そして同じ期間で、インターネットを介して購入される商品及びサービスの全価格は約324億ドルから約4257億ドルに増加すると推定している。

【0007】

インターネットは消費者に到達するための情報、製品及びサービスの広告の新しく魅力的な媒体として出現した。しかし、ワールドワイドウェブは全世界中の区別できない組織の数百万の異なるコンピュータ・システムにわたって分布された見かけ上は無境界の数のウェブ・ページから構成されている。住所録やサーチ・エンジンなどのメカニズムがウェブ上の利用可能な情報をサーチして索引付け、そして、それによりインターネット・ユーザが興味のある情報を探し出すの助けるために開発されている。これらのサーチ・サービスは、消費者が興味のある特定の話題、製品、又はサービスに基づいたウェブ・サイトのリストをサーチすることを可能にする。

【0008】

サーチ・サービスは、eメールの次に、インターネット上で最も良く使用されているツールである。この結果、サーチ・サービスを提供するウェブ・サイトはインターネット聴衆者に実質的に到達する広告を提供し、そしてキーワード又は話題サーチ・リクエストに基づいて消費者の興味を狙った機会を広告者に提供している。

【0009】

インターネット・サーチ・エンジン上のウェブに基づいたサーチにおいて、ユーザは1つ又は複数のキーワードを含むサーチ用語を入力し、そして、サーチ・エンジンはユーザがハイパーリンクを通じてアクセスできるウェブ・ページのリストを実時間で作成するためにこのサーチ用語を使用する。しかし、従来のサーチ・エンジン及びウェブ・サイト・ディレクトリは、しばしば無関係なサーチ結果を発生するキーワードに結果を割当てプロセスに依存している。従来技術の多くのサーチ・エンジンを駆動する自動化されたサーチ技術は、キーワード密度やキーワード位置などの複数の基準に基づいてウェブ・ページを選択してランク付けする複雑な数学に基づいたデータベース・サーチ・アルゴリズムに主として依存している。このようなメカニズムにより生成されたサーチ結果はしばしばめくらの数学公式に依存し、でたらめで、そして無関係でさえもある。これに加えて、サーチ結果を分類するために自動化されたサーチ技術を使用するサーチ・エンジンはウェブ・サイト促進者により記された見えないウェブ・サイト記述、又は、「メタタグ」、に一般に依存している。ウェブ・サイト所有者は彼等のサイトに彼等が自由に選ぶタグを付けることができる。この結果、いくつかのウェブ・サイト促進者は彼等のウェブ・サイト・メタタグに関係が無い人気の有るサーチ用語を、ほとんどのコストをかけずに追加の消費者の注意を引き付けるための理由で、挿入する。最終的に、多くのウェブ・サイトが同様の

10

20

30

40

50

メタタグを有し、そして、従来技術のサーチ・エンジンは消費者の好みに従って結果を優先付ける機能を有さない。

【0010】

サーチ・エンジン及びウェブ・サイト・ディレクトリイは、また、ウェブ情報を検索するための限られた編集スタッフの手作業の努力にも依存している。ウェブのように予測できずにランダムに更新されるデータベースを包括的に手作業で検査して索引を付けることは不可能な作業であり、サーチ・エンジンの結果はしばしば不完全又は古い。さらに、インターネット・コンテンツの量及び密度が増加するので、多くの人気の有るウェブ・サーチ・サイト上では、消費者は彼等のサーチ結果に回答したウェブ・サイトを探し出すために階層的ディレクトリイの複数のブランチをしばしばクリックで通り過ぎなければならず、そのプロセスは消費者の立場からは遅く扱い難い。このように、従来技術のサーチ・エンジンは、ウェブ・ページの所有者が包括的で最新のベースで興味を持つユーザの注意に目標を合わせて彼等のウェブを露呈して情報を分配するには非効率的である。

10

【0011】

さらに、バナー広告などのウェブ・サイト・トラフィックを発生するための現在のパラダイムは、伝統的な広告パラダイムに従い、インターネットの独特な属性を使用していない。バナー広告モデルにおいて、彼等のウェブの露呈を増加し促進したいと求めるウェブ・サイトの促進者は、しばしば、人気の有る商業ウェブ・サイトのページ上のスペースを購入する。ウェブ・サイト促進者は普通、このスペースを彼等自身のウェブ・サイトを広告するバナーと知られる色彩豊かなグラフィックで埋める。バナーは、訪問者がこのサイトにアクセスするためにクリック・オンするハイパーリンクとして動作する。伝統的な広告と同様に、インターネット上のバナー広告は典型的に、潜在的な消費者に露呈するために広告者が支払う印象に基づいて価格が決まる。バナーは、各ページ・アクセスにおいて表示でき、又は、サーチ・エンジン上で、サーチ用語に目標を合わせることができる。それにもかかわらず、印象に基づいた広告は、クリック通過速度、消費者のバナーへの訪問が目標サイトへの訪問を生成する速度、が非常に遅いので、インターネットのダイレクト・マーケティング潜在能力を非効率的に利用している。このため、大部分のウェブ・サイトの訪問者は特別な情報を求めている、バナー内にアナウンスされた情報には興味を有さないかもしれないため、ウェブ・サイト促進者は、推奨されている製品又はサービスに興味を有さない多くの消費者に対する露呈に対して支払っている。同様に、バナーは一般にサーチ・エンジンによりサーチ可能ではなく、興味がある人がウェブ上のどこでバナーを見ることができるかを知らないため、バナーはしばしば興味を有する個人へ到達できない。

20

30

【0012】

従って、広告及びサーチ・エンジンのアルゴリズムの伝統的なパラダイムは、コスト効率的な態様でワールドワイドウェブを介して興味を有する人達に関連情報を有効に配達することができない。インターネット広告は、他のメディアでは一般に利用可能でない目標性、対話式、及び測定可能性のレベルを提供できる。適当なツールにより、インターネット広告者はメッセージを消費者の特定のグループに目標を合わせて、彼等の広告キャンペーンの有効性に関して即座にフィードバックを受取る能力を有する。

【0013】

理想的には、ウェブ・サイト促進者は彼等のウェブ・サイトのコンテンツに関連するサーチ中で、彼等のリストが目立つようにサーチ結果リスト内の彼等の位置を制御できるようにすべきである。インターネットのサーチ・エンジン機能を、消費者に素早く、容易で関係有るサーチ結果を提供し、一方、インターネット広告者及び促進者には消費者に目標を合わせる手段を提供するオンライン市場を容易にする新しい方向へ、集中させる必要がある。オンライン市場を容易にするサーチ・エンジンを使用する消費者は、消費者が求めている製品、サービス、又は、情報を提供する会社又はビジネスを見付ける。このオンライン市場において、製品、サービス、又は、情報を販売する会社は、インターネット・サーチ・エンジンにより発生されたサーチ結果リスト上の位置についてオープンな競売環境で入札する。広告者は、サーチ・エンジンにより発生されたサーチ結果リストを介して発生

40

50

される各クリックを通しての紹介に対して支払う必要があるため、広告者は彼等のウェブ・サイト提供に最も関係の有るサーチ・キーワードを選択して入札するインセンティブを有する。サーチ結果リスト上のより高い広告者の位置は、「紹介」のより高い可能性を有し、すなわち、消費者がサーチ結果リストを通じて広告者のウェブ・サイトに紹介される可能性がより高い。この広告市場の開放性は、消費者と他の広告者に特定のサーチ結果リスト上に広告者により入札された価格を公に表示することによりさらに促進される。

【0014】

従って、本発明の1つの目的は、特定のサーチ用語の組に対してインターネット・サーチ・エンジンにより発生されるサーチ結果リスト上の位置に促進者が影響を与えることのできる方法及びシステムを提供することである。

10

【0015】

本発明の別の目的は、促進者が、彼等のサーチ結果リストの位置を彼等のビジネスに最も関係の有るサーチ質問に目標を合わせるため、サーチ・エンジンに対するキー・サーチ用語を指定することができるシステム及び方法を提供することである。

【0016】

本発明の別の目的は、促進者が彼等の現在のサーチ用語及び位置結合オンラインを検査して、そして彼等の選択したサーチ用語と位置とウェブ題名と記述を実質的に瞬時に変化することができるシステム及び方法を提供することである。

【0017】

本発明のさらに別の目的は、このような促進者に連続的で競争的なオンライン入札手続を介してサーチ結果内のより高い位置に影響を与えることを可能にするサーチ・エンジンを促進者に提供することである。

20

【0018】

本発明のさらに別の目的は、ウェブ・サイト促進者がサーチ・エンジンにより発生された実際の訪問数に直接比例して課金される費用効率的なインターネット広告方法を提供する。

【0019】

本発明のさらに別の目的は、広告者が選択したサーチ用語を使用して生成されたサーチ結果リスト内の広告者のリストについての金銭的成本を添付した自由市場に参加することにより、最も興味を有する消費者に広告者が目標を合わせる新しい広告システムを作ることである。

30

【0020】

本発明のさらに別の目的は、サーチ結果リスト内の広告者が位置を決めたリストは明確に有料広告であるとして表記する、消費者及び広告者に対して公正なインターネット広告について開かれた市場を生成することである。

【0021】

本発明のさらに別の目的は、ウェブ・サイト促進者がサーチ・エンジンにより生成されたサーチ結果内の促進者のリストに関連したタイトル又は記述を制御することができるようにすることである。

【0022】

40

(発明の概要)

本発明は、コンピュータ・ネットワークを使用するウェブ・サイト促進者がインターネット・サーチ・エンジンにより生成されるサーチ結果リスト内の位置に影響を与えることができる方法及びシステムを提供することにより前述した問題を解決する。より詳細には、本発明は、ウェブ・サイト促進者がサーチ結果リストのためのサーチ・リスティングを定義でき、促進者のウェブ・サイトに関連があるサーチ用語を選択でき、そして、インターネット・サーチ・エンジン上のサーチ・リスティングに対するサーチ結果リスト位置に影響を与えることができるシステム及び方法に関する。インターネット・ユーザがサーチ・エンジン質問にサーチ用語を入力した時、サーチ・エンジンは促進者により定義された1つ又は複数のパラメータにより影響を受けた位置にウェブ・サイト促進者のリスティング

50

を含んだサーチ結果リストを発生する。

【0023】

本発明の好ましい実施の形態では、ウェブ・サイト促進者はサーチ用語を選択し、そして、オンライン競争入札手続に参加することによりそのサーチ用語により生成されるサーチ結果リスト内の位置に影響を与える。このオンライン競争入札手続は、「実績支払い」手続として知られていて、インターネット・サーチ・エンジンと一緒に使用できる。「実績支払い」は市場原理をインターネット上の広告に適用するものである。従来のインターネット・サーチ・エンジンは、ウェブ・サイト促進者がサーチ結果内の彼等のウェブ・サイトの位置を容易に予測したり、又は、サーチ結果内に彼等のウェブ・サイトの記述を含んだ彼等の出現を保証する方法を提供していない。広告者がウェブ・サーチ用語を彼らの関係するビジネスに目標を合わせ、そして、サーチ結果内での彼等のウェブ・サイトの記述の位置をピンポイントできるツールは、彼等のウェブの露呈の増加を求めるビジネス及びその他に強力な利益を提供する。さらに、競争入札手続及び発生されたウェブ・サイト紹介数に基づいた価格は、価格構成が市場を反映し、そして、全ての予算の大きさの広告者にとってアクセスできる。

10

【0024】

手続に参加するため、ウェブ・サイト促進者などの広告者は安全なウェブ・サイトを介して広告者のユーザ口座にアクセスしてもよい。広告者は、広告者のウェブ・サイトに関連するサーチ用語に入札するために口座を使用できる。各入札はサーチ用語 - ウェブ・サイトの組合せに特有であり、そして、広告者がサーチする者がサーチ・エンジンにより生成されたサーチ結果リスト内の広告者のハイパーリンクされたリスティングをクリックする度に、サーチ・エンジン所有者に支払う金額に対応している。サーチする者のクリックは、広告者のウェブ・サイトへ送られるアクセス要求を生じ、広告者のウェブ・ページをサーチする者のブラウザに送信することにより応答される。従って、位置についての広告者への料金は、料金がサーチ・エンジンにより生成された広告者のウェブ・サイトへの紹介数に基づいているため、受けられた利益に直接的に比例している。

20

【0025】

より高い入札は、サーチ・エンジンを使用してサーチする者により入札されたサーチ用語が入力された時、サーチ結果リスト内でより有利な位置を発生する。サーチ結果リストは、入札額が減少する順序で配列され、最高入札に対応するサーチ・リスティングはサーチする者に最初に表示される。好ましくは、入札に対応する各サーチ・リスティングは支払済みリスティングとしてディスプレイ上で識別される。最も好ましくは、識別には入札額が含まれる。これに加えて、本発明のサーチ結果リストは好ましくは従来のインターネット・サーチ・エンジンにより生成された「無支払い」ウェブ・サイトの記述と結合され、好ましくは、上述した数学に基づいたデータベース・サーチ・アルゴリズムに従って発生されたリストを含む。支払い済み及び無支払いのリスティングの組合せは、サーチする者が最も完全で且つ関連の有るサーチ結果を受取ることを確実にすることを助ける。最も好ましくは、無支払いリスティングは、入札額がゼロであると見なされ、そして支払い済み結果の下に置かれる。

30

【0026】

本発明の第1の実施の形態では、ウェブ・サイト促進者がインターネット・サーチ・エンジンにより生成されたサーチ結果リスト内の位置に影響を与えることができる方法及びシステムを提供する。ウェブ・サイト促進者が、最初に、リストされるべきウェブ・サイトの内容に関連のある1つ又は複数のキーワードを含むサーチ用語を選択する。ウェブ・サイト促進者は、他のウェブ・サイト促進者と継続したオンライン競争入札手続を通じてサーチ・リストについてのランク位置に影響を与える。入札手続は、広告者が既存のサーチ・リスティングに対して新しい入札額を入力する時又は新しいサーチ・リスティングに対して入札額を入力する時に発生する。そして、好ましくは、促進者の入札は実時間で処理される。この入札額は、同じサーチ用語に対する他の促進者からの全てのその他の入札額と比較され、そして、そのサーチ用語を有する全てのサーチ・リスティングに対する新ラ

40

50

ンク値を発生する。サーチする者によりサーチ・エンジン上の質問ボックス内にこのサーチ用語が入力される時、このランク値は生成されたサーチ結果リスト・ページ上で促進者のウェブ・サイト記述が表示される場所の位置を決定する。より高い入札額はより高いランク値とより有利な位置を生じ、これは好ましくはサーチ結果リスト・ページの始まりに近い。好ましくは、競争的入札手続に使用される額は、広告者のウェブ・サイトがサーチ・エンジンにより紹介される度にウェブ・サイト促進者がインターネット・サーチ・エンジン所有者に支払う金額である。最も好ましくは、この金額は、促進者のウェブ・サイトがサーチ・エンジンにより紹介される度に促進者の口座内に維持されている口座残高から引き落される。

【 0 0 2 7 】

本発明のシステム及び方法の1つの実施の形態は、ウェブ・サイト促進者のための口座を有するデータベースを提供する。各口座は、ウェブ・サイト促進者についての連絡及び勘定書の情報を含む。これに加えて、各口座は少なくとも1つのサーチ・リスティングを含み、各サーチ・リスティングは5つの要素：リストされるべきウェブ・サイトの記述、ウェブ・サイトのユニホーム・リソース・ロケータ（URL）、1つ又は複数のキーワードを含むサーチ用語、入札額、及びサーチ・リスティングについての題名を含む。各口座は、促進者の支払い履歴及びユーザにより入力されたサーチ・リスティングの履歴を含んでもよい。促進者は、安全なサーバー上の認証手続を経由して彼又は彼女の口座にログ・インする。一旦、ログ・インすると、促進者は、サーチ・リスティングを追加、削除又は修正できる。サーチ・リスティングの入札額の修正又はサーチ・リスティングの追加又は修正の機能は、上述した競争的入札手続を開始する。全てのサーチ・リスティングの変更及び修正は、オンライン競争的入札手続を支援するために実質的に実時間で処理される。

【 0 0 2 8 】

（発明の詳細な説明）

クライアント/サーバに基づいたコンピュータ・ネットワーク・システム上で、広告者などのサイト促進者により決定されるサーチ結果実績に対する支払いを生成するためのシステム及び方法が開示される。以下の説明は、当業者が本発明を実施できるように提供される。説明目的のため、本発明の完全な理解を与えるために特定の名称が使用される。特定の応用の説明は例示としてのみ提供される。当業者には、好適な実施の形態のさまざま修正が容易に理解され、そして、ここに定義された一般的な原理は本発明の範囲及び精神を逸脱することなくその他の実施の形態と応用に適用できる。従って、本発明は、示される実施の形態に限定される意図はなく、ここに開示される原理及び特徴と矛盾しない最も広い範囲が与えられるべきである。

【 0 0 2 9 】

図を参照すると、図1は本発明の好適な実施の形態に用いられるクライアント/サーバ構成として構成される分散システムの一例である。「クライアント」は、関連しない別のクラス又はグループのサービスを使用するクラス又はグループのメンバーである。インターネットなどのコンピュータ・ネットワークの文脈において、クライアントはサーバ・プログラムとして知られる別のプロセスにより提供されるサービスを要求するプロセス（すなわち、おおまかにプログラム又は仕事）である。クライアント・プロセスは、他のサーバ・プログラム又はサーバ自身について詳細な動作を知る必要無く要求されたサービスを使用する。ネットワーク・システムにおいて、クライアント・プロセスは、対応したサーバ・プロセスを実行する別のコンピュータにより提供される共有ネットワーク資源にアクセスするコンピュータ上で普通実行される。しかし、クライアント・プロセスとサーバ・プロセスとが同じコンピュータ上で実行されることが可能であることにも注意すべきである。

【 0 0 3 0 】

「サーバ」は、典型的に、インターネットなどの通信媒体を介してアクセス可能な遠隔コンピュータ・システムである。クライアント・プロセスは第2コンピュータ・システムで活動し、複数のクライアントがサーバの情報収集能力を利用することを可能にする通信媒

10

20

30

40

50

体を介してサーバ・プロセスと通信する。このように、サーバは本質的にコンピュータ・ネットワークの情報提供として動作する。

【0031】

従って、図1のブロック図は、複数のクライアント・コンピュータ12、複数の広告者ウェブ・サーバ14、口座管理サーバ22、及びサーチ・エンジンウェブ・サーバ24を示し、これらは全てネットワーク20に接続されている。ネットワーク20は、以後、一般に、インターネットと呼ぶ。本発明のシステム及び方法はインターネットに特に有用であるが、クライアント・コンピュータ12、広告者ウェブ・サーバ14、口座管理サーバ22、及びサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、いくつかの異なる形式のネットワークの1つを介して一緒に一緒に接続できることに理解すべきである。このようなネットワークは、ローカル・エリア・ネットワーク(LAN)、他のワイド・エリア・ネットワーク(WAN)、商業情報サービスなどの電話線を介してアクセスされる地域ネットワークを含む。クライアント及びサーバ・プロセスは、単一のコンピュータ上で同時に実行される異なるプログラムさえも含むことができる。

10

【0032】

クライアント・コンピュータ12は、通常のパーソナル・コンピュータ(PC)、ワークステーション、又はその他のサイズのコンピュータ・システムであってよい。各クライアント12は、典型的に、1つ又は複数のプロセッサ、メモリ、入力/出力装置、通常のもデム等のネットワーク・インターフェイスを含む。広告者ウェブ・サーバ14、口座管理サーバ22、及びサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は同様に構成できる。しかし、広告者ウェブ・サーバ14、口座管理サーバ22、及びサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は各々、別個のプライベート・ネットワークにより接続された多くのコンピュータを含むことができる。事実、ネットワーク20は、何百、何千というコンピュータの個別のネットワークを含むことができる。

20

【0033】

クライアント・コンピュータ12は、広告者サーバ14上に記憶されたウェブ・ページ又は記録30を探し出すためにナビゲータ、エクスプローラ、又はモザイク・ブラウザ・プログラムなどのウェブ・ブラウザ・プログラム16を実行できる。ブラウザ・プログラム16は、ユーザが検索するために特定のウェブ・ページ30のアドレスを入力することを可能にする。これらのアドレスは、ユニホーム・リソース・ロケータ又はURLと呼ばれる。これに加えて、一旦、ページが検索されると、ブラウザ・プログラム16は、ユーザが他のウェブ・ページへのハイパーリンク上を「クリック」する時、他のページ又は記録へのアクセスを提供できる。このようなハイパーリンクはウェブ・ページ30内に位置し、そして、ユーザに別のページのURLを入力してそのページを検索する自動化された方法を提供する。ページは、コンテンツとして単純なテキスト情報、又は、ソフトウェア・プログラム、グラフィックス、オーディオ信号、ビデオ等のより複雑にデジタル的に符号化されたマルチメディア・コンテンツを含んだデータ記録であってよい。

30

【0034】

図1に示される本発明の好適な実施の形態において、クライアント・コンピュータ12は、ネットワーク20を介して、ハイパー・テキスト・トランスファ・プロトコル(HTTP)により提供される機能を使用して、口座管理サーバ22、サーチ・エンジン・サーバ24及び広告者サーバ14を含むさまざまなネットワーク情報提供者と通信する。FTP、SNMP、TELNET及び当業者に知られているいくつかの他のプロトコルを含むその他の通信プロトコルも使用できる。好ましくは、サーチ・エンジン・サーバ24、口座管理サーバ22、及び広告者サーバ14は、ワールドワイドウェブ上に位置している。

40

【0035】

上述したように、本発明の好適な実施の形態では少なくとも2つのサーバを期待している。期待される第1サーバは、コンピュータ記憶媒体32と処理システム34を含む口座管理サーバ22である。データベース38は、口座管理サーバ22の記憶媒体32上に記憶されている。データベース38は、広告者口座情報を含む。以下の説明から理解されるよ

50

うに、本発明のシステム及び方法は、口座管理サーバ22上のメモリ又は大量記憶装置などのコンピュータ記憶媒体上に実行可能命令として記憶されたソフトウェア内に実現できる。クライアント・コンピュータ12上で実行される通常のブラウザ・プログラム16が、口座管理サーバ22上に記憶された広告者口座情報にアクセスするのに使用できる。好ましくは、口座管理サーバ22へのアクセスは、外部の偽造から口座情報や口座管理及びサーチ結果配置プログラムを保護する図示しないファイヤ・ウォールを介して達成される。追加の安全は、セキュアHTTP又はセキュア・ソケット・レイヤーなどの標準の通信プロトコルへの増強を介して提供される。

【0036】

期待される第2サーバの形式は、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24である。サーチ・エンジン・プログラムは、ネットワーク・ユーザがサーチ・エンジン・ウェブ・サーバURL又はその他のウェブ・サーバ上のサイトにナビゲートされる際に、ワールドワイドウェブ上で利用可能な何百万ページの中から興味のあるページを識別するためのキーワード質問を入力するという、彼等のブラウザ・プログラム16を介してサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24へ質問を提出できる能力を与える。本発明の好適な実施の形態では、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、一部に少なくとも、口座管理サーバ22により行なわれた入札手続の結果によりフォーマットされ且つ得られた関係の有る項目を含んだサーチ結果リストを生成する。サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、クライアント・コンピュータ12でユーザにより入力されたサーチ用語に関連の有る情報を含む書類へのハイパーテキスト・リンクのリストを生成する。サーチ・エンジン・ウェブ・サーバは、ウェブ・ページの形式でこのリストをネットワーク・ユーザに送信し、リストはクライアント・コンピュータ12上で実行されるブラウザ16上に表示される。サーチ・エンジン・ウェブ・サーバの現在好適な実施の形態は、URLがhttp://www.google.com/のウェブ・ページへナビゲートすることにより見ることができる。これに加えて、図7に表示される一例のサーチ結果リスト・ウェブ・ページが以下に詳細に説明される。

【0037】

サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、インターネット20へ接続されている。本発明の好適な実施の形態では、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、ユーザの質問に回答してサーチ結果を生成するために使用されるサーチ・リスティング記録を含むサーチ・データベース40を含む。これに加えて、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、また、口座管理サーバ22に接続されてもよい。口座管理サーバ22は、また、インターネットへ接続されてもよい。本発明の口座管理サーバ22及びサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は、クライアント・コンピュータ12に位置するユーザの異なる情報需要に応ずる。

【0038】

例えば、クライアント・コンピュータ12に位置するユーザの1つのクラスは広告ウェブ・サイト促進者又は広告者ウェブ・サーバ14上に位置する広告者ウェブ・ページ30を所有する者などのネットワーク情報提供者であってよい。これら広告ウェブ・サイト促進者又は広告者は、口座管理サーバ22上の記憶32内に存在する口座情報へのアクセスを欲するであろう。広告ウェブ・サイト促進者は、口座管理サーバ22に存在する講座を通じて、他の広告者と共に競争的入札手続に参加できる。広告者は広告者のウェブ・サイトの内容に関連したどんな数のサーチ用語について入札できる。本発明の1つの実施の形態では、広告者のウェブ・サイトに対する入札されたサーチ用語の関連性は、そのサーチ用語を含むサーチ・リスティング及び広告者ウェブ・サイトURLのデータベース40への挿入前に、手作業の編集プロセスにより決定される。本発明の代替的な実施の形態では、対応したウェブ・サイトに対するサーチ・リスティング内の入札されたサーチ用語の関連性は、口座管理サーバ22のプロセッサ34で実行されるコンピュータ・プログラムを使用して評価され、そこでコンピュータ・プログラムは、所定の編集規則の1組に従い、対応するウェブ・サイトとサーチ用語を評価する。

10

20

30

40

50

【 0 0 3 9 】

より高い入札は、広告者によるサーチ用語入札を使用したサーチを実行する時、サーチ・エンジン 2 4 により生成されたサーチ結果リスト上でより有利な配置を受ける。本発明の好適な実施の形態では、広告者による入札額は、広告者のウェブ・サイトがサーチ結果リスト・ページ上のハイパー・リンクを經由してアクセスされる度に、広告者の口座から減額される金額である。サーチする者がコンピュータ入力装置によるハイパーリンク上で「クリック」をして、広告者のハイパーリンクと関連した情報の検索をする検索要求を開始する。好ましくは、サーチ結果リスト・ハイパーリンク上の各アクセス又は「クリック」は、「クリック」を広告者についての口座識別子と関連付けるために、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ 2 4 へと送信される。この送信動作は、サーチする者には見ることがなく、サーチする者がサーチ結果リスト・ハイパーリンクへのクリックを使用して広告者の URL へアクセスする前に、サーチ結果ページ内にコード化された口座識別情報にアクセスする。この口座識別情報は、広告者口座内に検索要求イベントとしての検索要求からの情報と共に記憶される。このメカニズムを通じて得られる情報は、従来技術で知られている従来のサーバ・システム・ログを使用して可能ではない態様でもって、確定的に口座識別子を URL と一致するため、正確な口座借り方記録を維持できる。最も好ましくは、広告者のウェブ・サイトの記述及びサーチ結果リスト・ページ上のハイパーリンクは、広告者のリストは支払い済みのリストであることを示す表示を伴なう。最も好ましくは、各支払い済みリストは「広告者のコスト」を表示する。これはサーチ結果リストを經由して広告者のサイトへの各紹介に対して、広告者により支払われる「クリック単位の価格」に対応する額である。

10

20

【 0 0 4 0 】

クライアント・コンピュータ 1 2 の第 2 クラスのユーザは、ウェブ上で特定の情報を求めるサーチする者を含む。サーチする者は、彼等のブラウザ 1 6 を介して、ウェブ・サーバ 2 4 上に存在するサーチ・エンジン・ウェブ・ページ 3 6 にアクセスできる。サーチ・エンジン・ウェブ・ページ 3 6 は、サーチする者が 1 つ又は複数のキーワードを含むサーチ用語を入力できる質問ボックスを含む。代替的に、サーチする者は、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ 2 4 にハイパーリンクされてそして遠隔のウェブ・サーバに記憶されたウェブ・ページ上に位置する質問ボックスを經由して、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ 2 4 に質問できる。サーチする者がサーチ用語の入力を終わると、サーチする者は提供されたハイパーリンク上をクリックすることにより、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ 2 4 に質問を送信することができる。そして、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ 2 4 は、サーチ結果リスト・ページを生成して、このページをクライアント・コンピュータ 1 2 においてサーチする者へ送信する。

30

【 0 0 4 1 】

サーチする者は、対応するウェブ・ページにアクセスするために、サーチ結果ページ上の各リストに関連したハイパーテキスト・リンクをクリックできる。ハイパーテキスト・リンクは、インターネット上のどこのウェブ・ページにアクセスでき、そして、広告者・ウェブ・サーバ 1 4 上に存在する広告者ウェブ・ページへの支払い済みリストを含む。本発明の好適な実施の形態では、サーチ結果リストはまた、広告者の入札の結果として置かれたものではなく、INKTOMI、LYCOS、又は、YAHOO! サーチ・エンジンなどの従来のワールド・ワイド・ウェブ・サーチ・エンジンにより生成された無支払いリストも含む。無支払いハイパーテキスト・リンクはまた、編集チームにより手作業によりデータベース 4 0 内で索引付けられたリンクを含む。最も好ましくは、無支払いリストはサーチ結果ページ上の支払い済み広告者リストに続く。

40

【 0 0 4 2 】

図 2 は、従来のブラウザ・プログラム 1 6 を介して、口座管理サーバ 2 2 にアクセスする広告者に提示されるメニュー、表示スクリーン、及び入力スクリーンを示す図である。図 1 のブラウザ・プログラム内に口座管理サーバ 2 2 の URL を入力した際、広告者はサーバ 2 2 の処理システム 3 4 上で実行される後述の図 2 のスクリーン 1 1 0 に示されるよう

50

なログイン・アプリケーションを呼出す。一旦、広告者がログインすると、処理システム 34 はいくつかの選択と広告者のためのさらなるサービスを有するメニュー 120 を提示する。以下に詳細に説明するように、これらの項目は広告者の要求を実行するためか又は広告者の要求を実行する前に更なる情報を要求するために、呼出されるべきルーチンを生ずる。本発明の 1 つの実施の形態では、広告者は、メニュー 120 を通じて、顧客サービスの要求 130、広告者ポリシーの表示 140、口座管理仕事の実行 150、広告者の口座へのお金の追加 160、サーチ・エンジン上の口座の広告の出現の管理（マネージメント）170、及び活動レポートの表示 180 を含むいくつかの選択にアクセスできる。文脈特有ヘルプ 190 も、一般に、メニュー 120 及び上記の全ての選択において利用可能である。

10

【0043】

図 3 及び図 4 には、2 つの形式のユーザのための本発明の好適な実施の形態のログイン手順が示されている。図 3 には、広告者のためのログイン手順 270 が示されている。図 4 には、本発明のシステム及び方法を維持及び管理する管理者のためのログイン手順 290 を示す。上述したように、クライアント・コンピュータ 12 の広告者又は管理者は口座管理サーバにアクセスするためにステップ 271 又は 291 において、最初にブラウザ・プログラムを使用しなければならない。広告者がステップ 272 又は 292 でログイン手続を開始するためにログイン・ページの URL へナビゲートした後、口座管理サーバ 22 の処理システム 34 は、ステップ 274 又は 294 でログイン・アプリケーションを呼出す。このアプリケーションによると、プロセッサは広告者又は管理者のユーザ名前とパスワードを要求する入力スクリーン 110（図 2）を提示する。これらの情報項目は、ステップ 276 又は 296 で、口座管理サーバ 22 の記憶 32 内に記憶されたデータベース内に記憶された口座情報に基づいて認証手続のため、業界で既知の安全アプリケーションへ提供される。

20

【0044】

図 3 によると、ユーザが広告者として認証された後に、広告者には図 2 のメニュー・スクリーン 120 及びステップ 278 で示されるような対応する広告者口座のみに限定された読み/書きアクセス特権が与えられる。広告者ログイン・イベント 278 は、ステップ 280 で、データベース内の広告者の口座記録の一部として監査追跡データ構造内にも記録される。監査追跡は好ましくはデータベース 38 内に一続きの記入として実現され、各記入は広告者の口座記録がアクセスされたイベントに対応している。好ましくは、口座記録についての監査追跡情報は口座所有者及び他の適当な管理者が見ることができる。

30

【0045】

一方、もしユーザが図 4 のステップ 295 において管理者として認証された場合、管理者はステップ 296 に示すように全ての広告者口座にアクセスできる特別の管理特権が与えられる。管理者ログイン・イベント 296 は、ステップ 297 において、管理者口座記録の監査追跡データ構造部分内に記録される。この監査追跡は好ましくは、データベース 38 内の一続きの記入として実現され、各記入は管理者の口座記録がアクセスされるイベントに対応する。最も好ましくは、管理者の監査追跡情報は、口座所有者及び他の適当な管理者により見ることができる。

40

【0046】

さらに、ステップ 282 で認証された広告者ユーザに表示された一般広告者主メニューの代わりに、認証された管理者にはステップ 298 で広告者口座のデータベース 38 を探索するためにアクセスが与えられる。好ましくは、データベース探索インターフェイスは、管理者が監視すべき広告者の口座を選択することができるように管理者に与えられる。例えば、インターフェイスは、管理者がアクセスしたいと欲する口座に対応した口座番号、又は、ユーザ名前、又は、連絡名前を管理者が入力する質問ボックスを含む。管理者がステップ 299 で監視する広告者の口座を選択すると、管理者は広告者にも見ることができる図 2 の主広告者ページ 120 へ移動される。

【0047】

50

口座管理サーバに存在する口座情報へのアクセスは、システム上で口座記録を有するユーザに制限されていて、これらユーザのみに有効なログイン名前とパスワードが提供される。パスワードとログイン名前情報は、図1に示すように、口座管理サーバ22のデータベース38内のユーザの他の口座情報と共に記憶される。ログイン・ユーザ名前及びパスワードを含む口座情報は、本発明の範囲外の別個のオンライン登録手続を介して図1のデータベース38内に入力される。

【0048】

図5は、データベース内の各広告者口座記録300内に含まれる情報のタイプを示す。第1に、広告者口座記録300は、上述したオンライン認証に使用されるユーザ名前302とパスワード304を含む。口座記録300はまた、連絡情報310を含む（例えば、連絡先名前、会社名、住所、電話番号、eメール・アドレス）。

10

【0049】

連絡情報310は、好ましくは、以下に説明する通知選択の下で、広告者が重要な広告者イベントの通知を要求する時に、広告者への直接の通信に使用される。口座記録300はまた、勘定書情報320（例えば、現在の残高、クレジットカード情報）も含む。勘定書情報320は、広告者が広告者の口座にお金を追加する選択をした時、アクセスされたデータを含む。これに加えて、現在の残高などのある勘定書情報は、通知選択の下で、通知を要求するイベントを開始してもよい。口座記録300の監査追跡選択325は、口座記録300がアクセスされた全てのイベントのリストを含む。広告者又は管理者により、口座記録300がアクセス又は修正される度に、口座アクセス及び/又は修正イベントを記述した短い記入が、イベントを開始した広告者又は管理者の監査追跡部分330に付加される。そして、監査追跡情報は口座の下で口座所有者により行なわれた取引履歴の生成を助けるために使用される。

20

【0050】

広告情報部分330は、本発明のオンライン入札手続を行なうために必要な情報を含み、ここでウェブ・サイト記述及びサーチ・エンジンにより生成されたサーチ結果リスト内のハイパーリンクのための位置が決定される。各ユーザ口座300に対する広告データ330は、ゼロ又はそれ以上の副口座340として編成される。各副口座340は、少なくとも1つのサーチ・リスティング344を含む。各サーチ・リスティングはサーチ用語に関する入札に対応する。広告者は、複数のサーチ用語についての複数の入札を編成するため、又は、複数のウェブ・サイトに対する入札を編成するために副口座を使用できる。副口座は特に、目標の市場部分の成績を追跡することを求める広告者にとり有用である。副口座の超構成は、彼等の広告努力を組織化することを求める広告者の利益のために導入され、本発明の動作方法には影響を与えない。代替的に、広告情報部分は副口座の追加の編成層を含む必要がなく、単純に、1つ又は複数のサーチ・リスティングを含む。

30

【0051】

サーチ・リスティング344は、サーチ用語/入札の対に対応し、そして、オンライン競争入札手続を行なうための重要な情報を含む。好ましくは、各サーチ・リスティングは、以下の情報を含む：サーチ用語352、ウェブ・サイト記述354、URL356、入札額358、及び題名360。サーチ用語352は、英語（又はその他の言語）で普通な語である1つ又は複数のキーワードを含む。各キーワードは文字列を含む。サーチ用語は競争オンライン入札手続の対象である。広告者は、広告者のウェブ・サイトの内容に関係の有るサーチ用語を入札のために選択する。あまり普通でないサーチ用語も入札のために関連のサーチ用語を包括的にカバーすることを保証するために選択されるけれども、理想的には、広告者は広告者のウェブ・サイト上の情報を求めるサーチする者により入力される可能性のある用語に合ったサーチ用語を選択する。

40

【0052】

ウェブ・サイト記述354は、広告者のウェブ・サイトの内容の短い文章の説明であり（好ましくは、190文字未満）、サーチ結果リスト内の広告者の項目の一部として表示できる。サーチ・リスティング344はまた、サーチ結果リスト内の広告者項目へのハイパ

50

ーリンクされたヘディングとして表示されるウェブ・サイトの題名360を含むことができる。URL356は、広告者のウェブ・サイトのユニホーム・リソース・ロケータを含む。ユーザが広告者のサーチ結果リスト項目内に提供されたハイパーリンクをクリックする時、URLがブラウザ・プログラムに与えられる。そして、ブラウザ・プログラムは、上述した送信機構を介して広告者のウェブ・サイトにアクセスする。URLは、サーチ結果リスト内の広告者の項目の一部として表示してもよい。

【0053】

入札額358は好ましくは、リストのための広告者により入札された金額である。この金額は、ユーザにより対応するサーチ用語についてサーチが実行されて且つサーチ結果リストのハイパーリンクがサーチする者を広告者のウェブ・サイトへ紹介するために使用される度に広告者の予め支払われた口座から減額され、又は、請求のために広告者の口座に対して記録される。最後に、ランク値は、広告者が入札をする又はサーチをサーチ質問に入力する度、好ましくは、図1に示される口座管理サーバ22の処理システム34により、動的に発生される値で有る。広告者のサーチ・リスティングのランク値は、対応するサーチ用語にサーチが実行された時に生成されたサーチ結果リスト内の広告者の項目の配置の位置を決定する。好ましくは、ランク値は入札額358に直接関係して決定される順序値である。より高い入札額は、より高いランク値とサーチ結果リスト上の配置位置においてより有利さを得る。最も好ましくは、ランク値1は、最高のビット額に割当てられ、引き続くより高い順序値(例えば、2、3、4、...)は引き続くより低いランク値に関連し、引き続くより低い入札額に割当てられる。

10

20

【0054】

一旦、ログインすると、広告者は、規則のリスト及び広告者のポリシーの表示や顧客サービス補助要求を含む、図2のメニュー120に示されたいくつかの簡単な仕事を実行できる。これらの項目は要求を実行するためにルーチンと呼出す。例えば、「顧客サービス」が選択された時、入力スクリーン130が表示されて、広告者が要求された顧客サービスのタイプを選択することを可能にする。これに加えて、広告者がウェブに基づいた入力形式に顧客コメントを入力できるように、フォームがスクリーン130上に提示される。

【0055】

「広告者ポリシーの表示」を選択した時、ルーチンが図1の口座管理サーバ22の処理システム34により呼出される。図2に示すように、ルーチンはウェブ・ページ情報140を表示する。ウェブ・ページ140は現在有効な広告者ポリシーを説明する(例えば、「全てのサーチ・リスティング記述は明白にサーチ用語と関係しなければならない」)。

30

【0056】

図2のメニュー120はまた、広告者が、とりわけ、広告者の連絡情報及び勘定書情報を見ることができ且つ変更でき、そして、もし有るならば、広告者のアクセス・プロファイルを更新できる「口座管理仕事」選択150を含む。業界では周知のウェブに基づいたフォーム及び上述したのと同様なものが、口座情報を更新するために提供される。

【0057】

「口座管理」メニューはまた、広告者が広告者の口座の取引履歴を見ることができ選択を含む。「取引履歴を見る」選択の下では、広告者は過去の口座の取引(例えば、口座へのお金の追加、入札されたサーチ用語の追加又は削除、又は、入札額の変更)のリストを見るためのルーチンと呼出すことができる。広告者が特定のタイプの取引の履歴、又は、特定の時間内に発生した取引の履歴を見ることができするための追加のルーチンを実行してもよい。取引情報は、上記の図5の監査追跡リスト325から得ることができる。広告者がこのような制限を指定するために、業界では既知のソフトウェア、ウェブに基づいたフォーム、及び/又はメニュー内に実現できるクリック可能なボタンが提供できる。

40

【0058】

これに加えて、図2の「口座管理仕事」メニュー150は、広告者が通知選択を設定することが可能な選択を含む。この選択の下では、広告者はシステムがある重要なイベントが発生した時に広告者に知らせるようにするオプションを選択できる。例えば、広告者は広

50

告者の口座の残高が指定されたレベル以下に落ちた時に広告者に通常の電子メール・メッセージをシステムが送信する選択を設定することができる。この方法で、広告者が口座が中止（広告者のリスティングがサーチ結果リスト内に出現しなくなることを意味する）される前に、口座に入金する「警告」を受取ることができる。広告者が通知を欲する別の重要なイベントは、特定のサーチ用語について生成されるサーチ結果リスト内の広告者のリストの位置の変化である。例えば、広告者は特定のサーチ用語について別の広告者により入札が負けた場合（以前よりも、広告者のリストがサーチ結果リスト上でずっと下の位置で表れることを意味する）、システムが通常の電子メール・メッセージを広告者に送信することを欲するであろう。システムが指定した重要なイベントの1つが発生した時、データベース・サーチが各影響を受けたサーチ・リスティングを探すために開始される。そして、システムは広告者の口座に指定された通知選択に従い、適当な通知ルーチンを実行する。

10

【0059】

図2を再び参照すると、広告者がサーチ結果ページを通じての広告者サイトへの紹介に対して支払うために彼等の口座内に資金を持つように、広告者が広告者の口座にお金を追加することを可能にする選択が、メニュー120内に表示されている。好ましくは、広告者の口座内に資金を有する広告者のみが、生成されたどんなサーチ結果リスト内に彼等の支払い済みリスティングを含ませることができる。最も好ましくは、選ばれたビジネス基準を満足する広告者は、常に黒字の口座残高を維持する代わりに、口座残高に関係無く口座料金を発生させて、そして、規則的間隔で、サーチ・エンジンにより生成された広告者のサイトへの現実の紹介により発生される料金を反映した請求金額を支払うことを選択できる。「口座へお金を追加」選択が呼出された時に実行されるプロセスが、ステップ602で開始される図6に詳細に示されている。ステップ604で「口座にお金を追加」選択がクリックされた時、広告者を識別するデータを受取り、そして、データベースから広告者の口座を検索する機能が呼出される。実行されるプロセスは、広告者のデフォルトの勘定書情報を記憶し、そして、ステップ606で広告者のためにデフォルトの勘定書情報を表示する。表示された勘定書情報は、追加されるべきデフォルトの金額、デフォルトの支払いタイプ、及び、デフォルトの手段を含む。

20

【0060】

本発明の好適な実施の形態では、その他の支払いタイプの使用も確実に本発明の範囲内であるけれども、広告者はクレジット・カードを使用して実質的に実時間で資金をオンラインで追加できる。例えば、本発明の代替的な実施の形態では、広告者は、ジフォードへの米国特許第5,724,424号に開示されていると同様な方法で、デビット・カードなどの業界で既知の電子資金認証メカニズムを介して広告者の銀行口座から所望の金額を転送することにより資金を彼等の口座に追加できる。本発明の別の代替的な実施の形態では、広告者は通常の紙に基づいた小切手を使用して彼等の口座に資金を追加できる。この場合、追加の資金は口座記録データベース内に手作業の入力で更新できる。手段情報は支払いタイプについてのさらなる詳細を含む。例えば、クレジット・カードについては、手段情報は、クレジット・カードの名前のデータ（例えば、マスターカード、ビザ、又はアメリカン・エクスプレス）、クレジット・カード番号、クレジット・カードの有効期限、及びクレジット・カードの勘定書情報（例えば、請求書の名前と住所）を含む。本発明の好適な実施の形態では、安全目的のために広告者には部分的なクレジット・カード番号のみが表示される。

30

40

【0061】

広告者に表示されるデフォルト値は、例えば、口座データベースに記憶されている永続的状态から得られる。本発明の1つの実施の形態では、記憶された勘定書情報値は、最後に（例えば、最近に）広告者の口座についてお金を追加するプロセスを呼出して完了した時に広告者により設定された値を含んでも良い。デフォルト勘定書情報は、広告者にウェブに基づいたフォームで表示される。広告者は、ウェブに基づいたフォーム上の適当なテキスト入力ボックスをクリックして、デフォルト勘定書情報を変更できる。広告者が変更を

50

完了した後、広告者はフォームに設けられたハイパーリンクされた「提出」ボタンをクリックして、ステップ608で、システムが勘定書情報と現在の残高を更新することを要求できる。一旦、広告者が更新を要求すると、ステップ610で、広告者により提供された勘定書情報を確認して、確認のために広告者に再表示する機能がシステムにより呼出される。確認勘定書情報は読取り専用形式で表示されて、広告者は変更できない。

【0062】

確認ステップは次の通り機能する。もし、支払いが広告者の外部口座から借り方記入される場合、支払いはジフォードへの米国特許第5,724,424号に開示されるシステムを使用して認証、承認及び完了される。しかし、もし、支払いタイプがクレジット・カードである場合、ステイン等の米国特許第5,836,241号に開示されるような方法を使用してクレジット・カード番号を確認する確認アルゴリズムが呼出される。また、確認アルゴリズムは、現在のシステムの日付と時間とを簡単に比較することにより有効期間を確認する。これに加えて、機能は広告者による確認の前に新しい値を一時的インスタンス内に記憶する。

10

【0063】

一旦、広告者が表示されたデータが正しいと確認すると、ステップ612で、広告者はページに設けられた「確認」ボタンをクリックして口座が更新されるべきことを指示する。ステップ612で、お金を適当な口座残高に追加し、広告者の勘定書情報を更新し、そして勘定書情報を広告者の支払い履歴に付加する機能がシステムにより呼出される。広告者の更新された勘定書情報は一時的インスタンスから永続的狀態（例えば、口座記録データベース）に記憶される。

20

【0064】

ステップ612で呼出された機能内で、ステップ614でクレジット・カード支払い機能がシステムにより呼出されることができ。本発明の代替的な実施の形態において、デビット・カード支払いなどの他の支払い機能が支払いタイプの更新された値に依存して複数の支払いタイプを定義することにより呼出すことができる。

【0065】

もし、支払いタイプがクレジット・カードの場合、ステップ610でユーザのクレジット・カードは既に確認されているから、ユーザの口座はステップ616で即座に信用される。追加金額取引状態を示すスクリーンが表示されて、取引番号及び新しい現在残高が示され、直前に終了したクレジット・カード取引により追加された額を反映する。

30

【0066】

本発明の代替的な実施の形態では、お金が口座に追加された後、口座に追加された金額は、ステップ616での追加金額プロセスの終わりで、副口座間で割当てられてもよい。もし、広告者が副口座を持たなければ、口座内の全てのお金は、一般的割当てである。しかし、広告者が複数の副口座を有する場合、システムは広告者に「お金を副口座間で割当て」という確認とデフォルトのメッセージ促進を表示する。

【0067】

「お金を副口座間で割当て」のメニュー選択は、図6のステップ616後にお金が広告者の口座に追加された時に呼出され、又は、図2に示される「口座管理（マネージメント）」メニュー170内で呼出される。「口座管理（マネージメント）」メニュー170は、図2に示すように、広告者主ページ120からアクセス可能である。この「副口座間でお金を割当て」のメニュー選択は、広告者が広告者の副口座間で広告者の口座の現在及び未決の残高を割当ててを可能にする。そして、システムは副口座の残高を更新する。現在残高の割当ては実時間で行なわれるが、未決残高の割当ては永続的狀態に記憶される。未決残高の支払いが処理される時にルーチンが呼出されて、未決残高の割当てを反映するために副口座残高を更新する。もし要求されると、自動通知がその時点で広告者に送信される。この直観オンライン口座管理及び割当ては広告者が彼らのオンライン広告予算を素早く且つ効率的に管理することを可能にする。広告者は、全てを一度に容易なウェブに基づいたセッションで彼等の口座に資金を満たして彼等の予算を割当てることができる。コ

40

50

ンピュータに基づいた実行は、時間の浪費と、広告者の口座取引の高コストの手作業入力をなくする。

【0068】

「副口座間でお金を割当て」ルーチンは、広告者が上記した実行ポイントで適当なメニュー選択を呼び出すことによりお金を割当てる意図を示す時に開始する。広告者が割当てる意図を示す時、システムにより広告者の副口座に割当てられていない未決の資金が現在の残高（すなわち、非活動口座クレジット）にあるかどうかを決定するために機能が呼出され、そして、残高選択オプションを表示する。本発明の好適な実施の形態では、口座インスタンスが生成され、そして、未決の現在残高口座フィールドが永続的状态から設定される。

10

【0069】

もし、割当てられていない未決の資金があれば、システムは各副口座についての残高及びその口座についての現在利用可能な残高を表示する。そして、広告者は現在利用可能な残高を副口座間で分配し、残高を更新する要求を提出する。機能が呼出されて副口座残高に対する現在の稼動総額が計算されて表示される。現在の稼動総額は一時的変数内に記憶されて、指定された広告者の全副口座についての現在残高の合計に設定される。また、機能は、総額が承認された額を越えないことを確実にするために新しい利用可能な副口座残高を確認する。もし、新しく広告者が設定した利用可能な副口座残高が承認された額を越えなければ、機能が呼出されて全ての副口座残高を永続的状态に更新して、その更新を讀出し専用フォーマットで表示する。

20

【0070】

もし、現在の口座残高に未決の資金があると、未決の資金は現在の利用可能残高から別個に割当てられなければならない。資金が受領された時、未決の資金は利用可能な現在残高に加えられる。従って、機能は広告者に未決資金の割当て又は利用可能な資金の割当てを選択することを促す必要がある。未決資金割当て選択は上記の利用可能な資金の割当て選択と同じ方法で作用する。広告者が未決資金の割当てを選択した後、ルーチンが呼出されてその口座と副口座についての現在未決残高を表示する。広告者は未決の副口座残高を広告間で分配して、残高を更新する要求を提出する。機能が呼出されて、未決の副口座残高についての現在稼動総額を計算して表示する。この機能はまた、割当てが承認額を越えないことを確実にするため新しい未決の副口座割当てを確認する。未決の割当ての現在稼動総額はその広告者についての全ての副口座の現在未決の残高の和に設定される。もし、新しくユーザが設定した未決副口座残高又はそのような残高の総額が承認額を越えない場合、機能は全ての未決の副口座割当てを永久的状態、例えば、データベース内の広告者の口座、に更新し、そして、その更新を讀出し専用フォーマットで表示する。

30

【0071】

図2に示され且つ上述したように、口座管理（マネージメント）メニュー170を表示するルーチンは、広告者の主メニュー120から呼出される。上述した「お金を副口座間で割当てる」の他、残りの選択は全てある程度データベース上の広告者の口座に存在するサーチ・リスティングを使用し、そして、サーチ結果リスト内の広告者の項目に影響を与える。従って、ここでサーチ・エンジンにより生成されたサーチ結果リストのさらなる説明が必要である。

40

【0072】

遠隔のサーチする者がサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24上のサーチ質問ページにアクセスして上記した手順に従いサーチ要求を実行する時、サーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24は好ましくはサーチ結果リストを生成して表示する。ここで、サーチ結果リスト内の各サーチ・リスティングのサーチ用語フィールド内の「基準化された」項目は正確に遠隔のサーチする者により入力された基準化されたサーチ用語質問と一致する。質問に使用されるサーチ用語とサーチ・リスティングの基準化は、関係有る結果を生成するために、大文字や複数形などのサーチする者とウェブ・サイト促進者により入力されるサーチ用語の普通の不規則性を除去する。しかし、サーチ・リスティングのサーチ用語フィールド

50

と遠隔のサーチする者より入力されるサーチ用語質問との間の一致の決定の代替的なスキームは、本発明の範囲内である。例えば、業界で知られている文字列一致アルゴリズムは、サーチ・リスティングのサーチ用語とサーチ用語質問のキーワードが同じ根を持つが正確には同じではない場合（例えば、コンピューティング対コンピュータ）、一致を生成するために使用できる。代替的に、同意語の類語データベースがサーチ・エンジン・ウェブ・サーバ24に記憶されて、同意語を有するサーチ用語のために一致を発生できる。局域化方法もあるサーチを洗練するために使用される。例えば、「パン屋」又は「食料品店」のサーチは選択された市、zipコード、又は、電話番号地域コード内の広告者に限定することができる。この情報は、口座管理サーバ22上の記憶32内に記憶されている広告者の口座データベースの相互参照を通じて得ることができる。最後に、国際化方法が米国外のユーザのためのサーチを洗練するために使用できる。例えば、国又は言語特有サーチ結果は広告者口座データベースの相互参照により生成できる。

10

【0073】

図7には、本発明の実施の形態で使用されるサーチ結果リストの表示例が示されている。これは用語「zip drives」のサーチから得られた最初の幾つかの項目である。図7に示すように、サーチ結果リスト内の項目710aなどの1つの項目は、好ましくは、題名と短い文章の記述とサーチする者によりクリックされる時にサーチする者のブラウザを記述されたウェブ・サイトが存在するURLへ向かわせるハイパーリンク730とを含んだウェブ・サイトの記述720から成る。図7に示すように、URL740もサーチ結果リスト項目710a内に表示される。サーチ結果項目の「クリック通過」は、図7のサーチ結果項目表示710を見ている遠隔のサーチする者がサーチ結果項目表示710のハイパーリンク730上を選択し又は「クリック」する時、発生する。「クリック通過」が完了するためには、サーチする者のクリックは口座管理サーバに記録されてそして上述した再送信メカニズムを経由して広告者のURLへ再送信される。

20

【0074】

サーチ結果リスト項目710a - 710hはまた、広告者のサーチ・リスティングのランク値を示すことができる。ランク値は順序値であり、好ましくは、図1の処理システム34によりサーチ・リスティングへ発生された割当てられた数である。好ましくは、ランク値はサーチ・リスティングのサーチ用語と入札額とランクとの間の関連を設定するソフトウェアにより実行されるプロセスを通じて割当てられる。このプロセスは、特定のサーチ用語と一致する全てのサーチ・リスティングを集め、サーチ・リスティングを最高入札額から最低入札額までの順序で分類し、そして各サーチ・リスティングに順番にランク値を割当てる。最高入札額は最高のランク値を受ける。次に高いビット額は次に高いランク値を受ける。このようにして最低のランク値を受ける最低入札額へ進む。最も好ましくは、最高ランク値は1であり、連続して増加する順序値（例えば、2、3、4...）が連続して減少するランクの順序で割当てられる。図7にはランク値と入札額の相関関係が示されていて、各支払い済みのサーチ・リスト項目710a乃至710fはその項目についての広告者の入札額750a乃至750fを表示する。好ましくは、もし、2つのサーチ・リスティングが同じサーチ用語を有し且つ同じ入札額を有する場合、時間的に早く受けられた入札がより高いランク値を割当てられる。無支払いリスティング710g及び710hは入札額を表示せず、最低ランクの支払い済みリスティングの次に表示される。好ましくは、無支払いのリスティングはもし各サーチ結果ページ内の40スロットを満たすためにリスティングの数が不十分である場合に表示される。無支払いリスティングは、業界で知られているテキスト・サーチング・アルゴリズム及び目的分散データベースを使用したサーチ・エンジンにより生成される。このようなサーチ・エンジンの一例はインクトミ・コーポレーションにより運転されている。遠隔のサーチする者により入力された元のサーチ質問は従来のサーチ・エンジンにより無支払いリスティングを生成するために使用される。

30

40

【0075】

図2の広告管理メニュー170に示されるように、サーチ・リスティングを管理するため

50

にいくつかの選択が広告者に与えられている。最初に、「入札変更」選択では、広告者は現在口座にあるサーチ・リスティングの入札を変更できる。図8に入札変更機能のためにシステムにより呼出されるプロセスが示される。広告者が「入札変更」メニュー選択を選択することにより入札を変更する意図を示した後、ステップ810に示すように、システムはデータベース内のユーザの口座をサーチして広告者の口座内のデフォルトの副口座又は全体の口座に対するサーチ・リスティングを表示する。サーチ・リスティングは広告者により定義される副口座にグループ化されて、1つ又は複数のサーチ・リスティングを含んでもよい。一度に1つの副口座だけが表示される。ステップ815に示すように、表示は好ましくは選択された副口座を広告者が変更することを可能にする。ステップ820に表示するように、スクリーン表示は選択された副口座に対してサーチ・リスティングを表示する。

10

【0076】

図9に、ステップ810で広告者に示されるスクリーン表示の例が示されていて、以下に説明する。入札を変更するため、広告者は広告者が既に既存の入札を有するサーチ用語に対して新しい入札をそのサーチ用語に対する新入札入力フィールドに新入札額を入力することにより指定する。上述したように、広告者が入力した入札の変更は図8のステップ820で広告者に表示される。表示ページに対するビッドを更新するために、図8のステップ830で、広告者は変更の結果を更新することを要求する。広告者はこのような要求をボタン図形をクリックすることを含むさまざまな手段で口座管理サーバに送信できる。

【0077】

20

図8のステップ840に示すように、広告者の入札を更新するための要求を受取ると、システムは表示された各サーチ・リスティングに対して新しい現在の入札額、ランク値、及びサーチ用語フィールドに一致する最高ランクのサーチ・リスティングになるのに必要な入札額を計算する。好ましくは、ステップ850において、変更の表示をする。ユーザが変更を確認した後、システムは変更をデータベースの口座に書込むことにより、永久的状態を更新する。

【0078】

サーチ・リスティング・データは表形式で表示され、各サーチ・リスティングは表900の1行に対応する。サーチ用語902は、左端の列に表示され、続いて現在入札額904、及びサーチ・リスティングの現在ランク906が表示される。現在ランクの次には、表示されたサーチ用語に対する最高ランクのサーチ・リスティングになるのに必要な入札額として定義される「一番になるための入札」907と題が付けられた列が示される。各行の右端の列には始めは現在の入札額が設定された新しい入札入力フィールドを有する。

30

【0079】

図9に示すように、サーチ・リスティングは「副口座」として表示されてもよい。各副口座は1つのサーチ・リスティング・グループを含み、1つの広告者の口座内には複数の副口座が存在する。各副口座は別個のページを有する別個の表示ページ上に表示できる。広告者は好ましくは図9の表示に示されるプルダウン・メニュー910を操作することにより表示されている副口座を変更できる。これに加えて、1つのページに完全に表示できないサーチ・リスティングのグループは、プルダウン・メニュー920の操作により個別に見ることができるページに分割できる。再度、図9の表示ページ上に位置するプルダウン・メニュー920を直接クリックすることにより、広告者は好ましくは表示されているページを変更できる。広告者は、サーチ・リスティングに対して新しい入札入力フィールド908内に新しいビッド額を入力することにより表示されているサーチ・リスティングに対して新しい入札を指定できる。広告者入力変更の結果を更新するため、広告者はボタン図形912をクリックして口座管理サーバに更新要求を送信し、上記したように入札を更新する。

40

【0080】

図2の「口座管理」メニュー内にリストされた他の多くの選択は、上記した「入札変更」の変形として機能する。例えば、広告者が「ランク位置変更」オプションを選択すると、

50

広告者に「入札変更」機能で使用された図9の表示と類似した表示が提示される。しかし、「ランク位置変更」選択においては、「新しい入札」フィールドは「新しいランク」フィールドにより置換えられて、広告者がサーチ用語に対して新しい所望のランク位置を入力する。広告者がランクを更新することを要求した後、システムは当業者には容易に利用可能なさまざまなアルゴリズムのどれかにより新しいビッド価格を計算する。例えば、システムは所望のランク/サーチ用語組合せを有するサーチ・データベース内のサーチ・リスティングを探し出すルーチンを呼び出し、前記組合せの関連した入札額を検索し、そして、Nセントより高い入札額を計算する。ここで、例えば、N = 1である。システムが新しいビッド価格を計算して広告者に読出し専用確認表示を提示した後、システムは広告者から承認を受け取った際に入札価格とランク値を更新する。

10

【0081】

また、図2の口座管理メニュー170上の「リスティング要素の修正」選択は、図9の形式と類似の表示を発生する。広告者が「リスティング要素の修正」オプションを選択する時、広告者はURL、題名、又は、サーチ・リスティングの記述の変更を各サーチ・リスティングについて設定されたウェブに基づいたフォームを介して入力できる。上述したプロセスと同様に、URL、題名及び記述のフィールドのフォームは最初にデフォルト値として古いURL、題名及び記述を含む。広告者が所望の変更を入力した後、広告者はシステムに変更を更新するための要求を送信できる。そして、システムは読出し専用確認スクリーンを表示し、広告者が変更を承認した後に永久的状態（例えば、ユーザ口座データベース）に変更を書込む。

20

【0082】

上述したのと類似のプロセスが、例えば、入札されたサーチ用語に関連した一致オプションを変更するために実現できる。変更により要求される入札及びランクのどんな再計算も上述したプロセスと類似の方法で決定できる。

【0083】

「入札されたサーチ用語の削除」選択では、システムが広告者の口座内の全てのサーチ・リスティングを検索して、図9の表示に類似した形式でサーチ・リスティングを編成して表示する。各サーチ・リスティング項目は新しい入札フィールドの代わりに広告者がクリック・オンするためのチェック・ボックスを含む。そして、広告者は削除されるべき各サーチ用語の隣りにチェック（x）印を置くためにクリックする。ウェブ・ページ上のリストから1つ又は複数の項目を選択するために業界に知られているその他のどんな手段も使用できる。広告者が削除すべき全てのサーチ・リスティングを選択して、システムに変更を更新することを要求した後、好ましくはシステムは要求された変更の読出し専用確認を提示して、広告者が変更を承認した後においてのみ広告者の口座を更新する。「削除」されたサーチ・リスティングはサーチ・データベース36から削除されて、以後のサーチには出現しない。しかし、サーチ・リスティングは勘定及び口座活動監視目的のために広告者の口座記録の一部としてとどまる。

30

【0084】

「入札サーチ用語追加」は選択では、システムは広告者にサーチ・リスティングの要素に対応した幾つかの入力フィールドを有する表示を提示する。そして、広告者は各フィールドにサーチ用語、ウェブ・サイトURL、ウェブ・サイト題名、ウェブ・サイト記述及び入札額をその他の関連情報と共に含むそれぞれのサーチ・リスティング要素に対応した情報を入力する。広告者がデータ入力を完了してシステムに指示した後、システムは広告者に読出し専用確認スクリーンを戻す。そして、システムは広告者からの承認を受取る再新しいサーチ・リスティング・インスタンスを生成して、口座データベース及びサーチ・データベース内にそれを書き込む。

40

【0085】

好ましくは、図2の「口座管理（マネージメント）」メニュー170は広告者に「入札されたサーチ用語についての示唆を得る」選択を与える。この場合、広告者は入札されたサーチ用語を広告社に表示されたフォーム駆動質問ボックスに入力する。システムは広告者

50

により入力されたサーチ用語を読み、そして、広告者のウェブ・サイトの内容と関連の有るサーチ用語を探し出すことを助けるために追加の関連の有るサーチ用語のリストを生成する。好ましくは、追加のサーチ用語は入札されたサーチ用語のデータベースに適用される文字列一致アルゴリズム及び/又はソフトウェアで実行される類語データベースなどの方法を使用して生成される。広告者はシステムにより生成されたリストから入札するためにサーチ用語を選択できる。この場合、システムは選択された各サーチ用語に対するサーチ・リスティングを入力するためのフォームと共に「入札サーチ用語追加」選択のために上述した入力フィールドを広告者に表示する。好ましくは、選択されたサーチ用語は各サーチ・リスティングについてフォーム内にデフォルト値として挿入される。もし所望ならば、その他のサーチ・リスティング要素に対するデフォルト値もフォーム内に挿入できる

10

【 0 0 8 6 】

また、図2の「口座管理(マネージメント)」メニュー170は、好ましくは、広告者に「費用の予測」選択を提供する。この選択では、広告者が「1日当りの費用」及び「消滅まで残日数」を予測したいサーチ・リスティング又は副口座を広告者が指定する。システムは、費用予測アルゴリズムに基づいて予測を計算し、そして、予測を読み出し専用スクリーン上で広告者に表示する。予測は業界で知られているいくつかの異なるアルゴリズムを使用して計算できる。しかし、サーチ・リスティングの費用は特定の時間間隔の間に入札額にその入札額のサーチ・リスティングが受けたクリックの総数を掛算したものであるから、各コスト予測アルゴリズムは一般にサーチ・リスティングに対する月当り(又は他の指定された時間間隔)のクリックの推定数を決定しなければならない。サーチ・リスティング上のクリックは、業界では周知のソフトウェア計数メカニズムの実行を介して追跡できる。時間にわたって全てのサーチ・リスティングに対するクリックが追跡され、このデータは全体及び個別のサーチ用語に対する月当りのクリックの推定数を発生するために使用できる。特定のサーチ用語に対して、1日当りのサーチの推定数が決定されて、1クリックのコストが掛算される。そして、この積は1日当りの実行費用を得るために問題のサーチ・リスティングのランクに対する平均の出現数についてのクリックの平均数の割合が掛算される。現在の残高が口座資金の「消滅」又は消費までの予測日数を得るために1日当りの実行費用により割り算される。

20

【 0 0 8 7 】

本発明の1つの実施の形態は、各サーチ用語は同様に実行されると仮定する単純な予測モデルの費用予測アルゴリズムに基づいている。このモデルは広告者のサーチ・リスティングのランクは一定に留まり、そして月を通じて変動しない仮定する。このアルゴリズムは、実行が簡単で計算が速いという利点を有する。特定のサーチ・リスティングに対するクリック通過レート、例えば、クリック又は紹介の総数は、サーチ・リスティングのランクの関数と考えられる。従って、モデルは各サーチ用語の使用曲線、すなわち、サーチ・リスティング上のクリックの数をサーチ・リスティングのランクに対して描いた時に得られる曲線、が全てのサーチ用語に対する使用曲線と類似していると仮定する。このように、全てのサーチ用語に対する全てのクリックの和についてある時間の値が推定で知られ、全てのサーチ用語に対して与えられたランクでの全てのクリックの和、及び、選択されたサーチ用語に対する全てのクリックの和が、選択されたサーチ用語に対する与えられたランクに対する全クリックの総数を決定するために単純な比例で使用できる。そして、選択されたランクの選択されたサーチ用語に対する全クリックの1日当りの推定総数に、1日当りの費用予測を決定するためにそのランクのサーチ用語に対する広告者の現在の入札額が掛算される。これに加えて、もし、特定のサーチ用語又はサーチ用語のクラスが一般のパターンから顕著に異なることが知られている場合、そのサーチ用語、広告者又はその他のパラメータに特有な修正値が予測された推定費用を微調整するために導入される。

30

40

【 0 0 8 8 】

最後に、図2の「口座管理(マネージメント)」メニュー170は、広告者の広告に関連した情報を見るための幾つかの選択を与える。「副口座情報を見る」選択は、選択された

50

副口座に関する読出し専用情報を表示する。「サーチ用語リストを見る」選択は、広告者の選択されたサーチ用語のリストを対応するURL、入札価格、及びランクと共に、好ましくは副口座ごとにサーチ用語をグループ分けしたリストを表示する。広告者はまた、システムが広告者から要求されたサーチ用語を受取る際に生成する読取り専用表示からサーチ用語のリストから選択されたサーチ用語の1組に対する現在の最高入札を見ることができる。

【0089】

サーチ・リスティング活動のより包括的な報告を必要とする広告者に対しては、「報告を見る」オプションが図2の広告者主ページ120から選択できる。本発明の1つの実施の形態において、「報告を見る」オプションは現在の日付の前の1年間までの包括的な報告を生成する。例えば、毎日の報告は直前の7日の各々について利用可能であり、毎週の報告は直前の4週間について利用可能であり、直前の12ヶ月について月の報告が利用可能であり、最後の4半期について4半期報告が利用可能である。追加の報告が広告者の興味に依存して利用可能である。その他の所定の報告タイプは、次の時間間隔の間の追跡活動を含む。口座の開始日から、年の初めから、毎年、4半期の始めから、月の始めから、及び、週の初めから本日までである。報告分類は、広告者の口座ごと、サーチ・リスティングごと、URLごとに見ることのできる詳細報告及び広告者の口座ごと、副口座ごとに見ることのできる要約報告を含む。報告は広告者口座及び副口座名前などの識別データ、報告によりカバーされる日、及び報告タイプを含む。これに加えて、報告は現在の残高、未決の現在の残高、平均日の口座借り方、及び、実行レートなどの重要なサーチ・リスティング口座データを含む。さらに、報告はサーチ用語、URL、入札、現在ランク、クリック数、サーチ用語に対してなされたサーチ数、出現数(サーチ・リスティングがサーチ結果リストに出現した数)、及びクリック通過レート(クリック数/出現数として定義される)などの重要なデータも含むことができる。好ましくは、報告はブラウザ・プログラムを介して見、印刷、又は、ダウンロードのために少なくともHTMLビュー・オプションが利用可能である。しかし、アドビ・アクロバット、ポスト・スクリプト、アスキー・テキスト、スプレッド・シート互換フォーマット(例えば、CSV、タブ・デリミテッド)及びその他の周知のフォーマットなど、その他のビュー・オプションも利用可能である。

【0090】

広告者が「報告を見る」オプションを選択した時、システムは利用可能な報告タイプ、日付、分類、及び、ビュー・オプションのリストを表示する機能と呼出す。システムは好ましくは最初は全てナルに設定された次のフィールドを持つ報告インスタンスを生成する：報告タイプ、報告日付、報告分類、及び、ビュー・オプション。一旦、広告者が上記のパラメータを定義すると、システムは広告者が設定したパラメータに基づいて要求された報告を生成する機能と呼出し、ビュー・オプション・パラメータに基づいて報告を表示する。

【0091】

最後に、本発明の好適な実施の形態は、広告者がログインした時、何時でも広告者が要求できる文脈特有ヘルプのオプションを実行する。ヘルプのオプションはシステムが生成した表示ページ上に位置する小さなアイコン又はボタンとして実行される。広告者は、ヘルプを要求するために表示ページ上のアイコン又はボタン・グラフィックをクリックし、するとシステムはユーザが見ている特定の表示の機能にキーされたヘルプ・ページを表示する。ヘルプは、別個の表示ページ、サーチ可能インデックス、又は、対話ボックスとして、又は、周知の他の方法により実行される。

【0092】

以上の詳細な説明は、説明目的でなされたものであり限定する目的はない。全ての均等物を含む特許請求の範囲の記述が本発明の範囲を定義する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一つの実施の形態によるサーチ結果の実績支払いシステム及び方法及び大ネットワークの関係を示すブロック図。

10

20

30

40

50

【 図 3 】

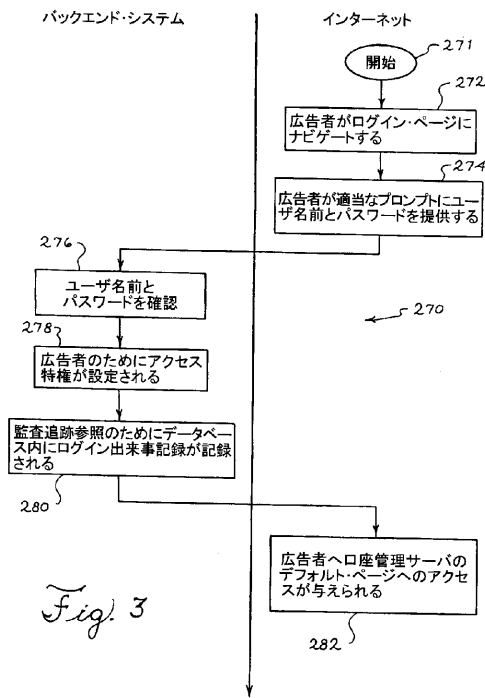


Fig. 3

【 図 4 】

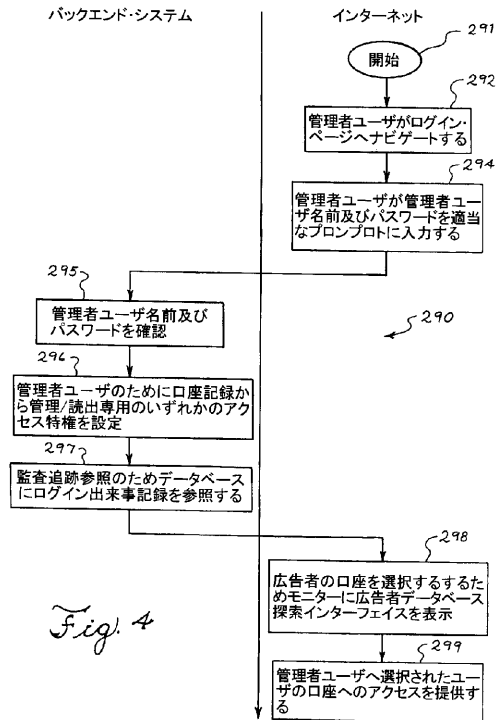


Fig. 4

【 図 5 】

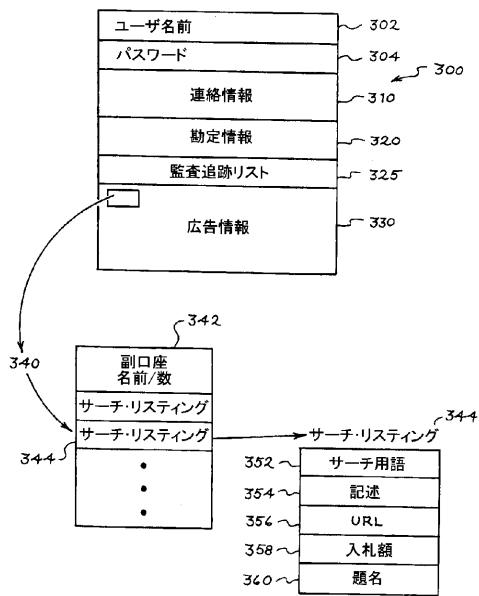


Fig. 5

【 図 6 】

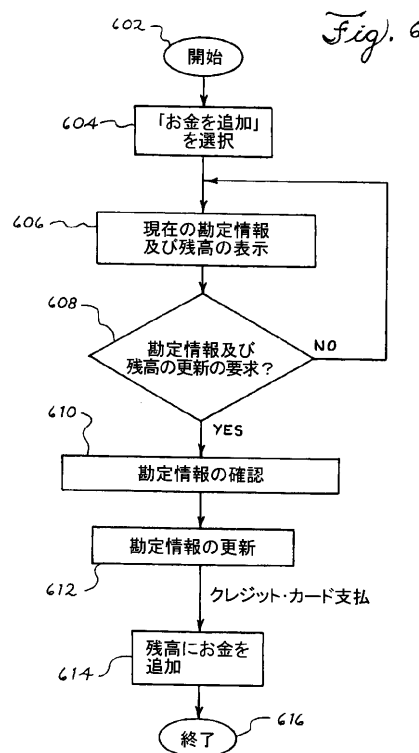
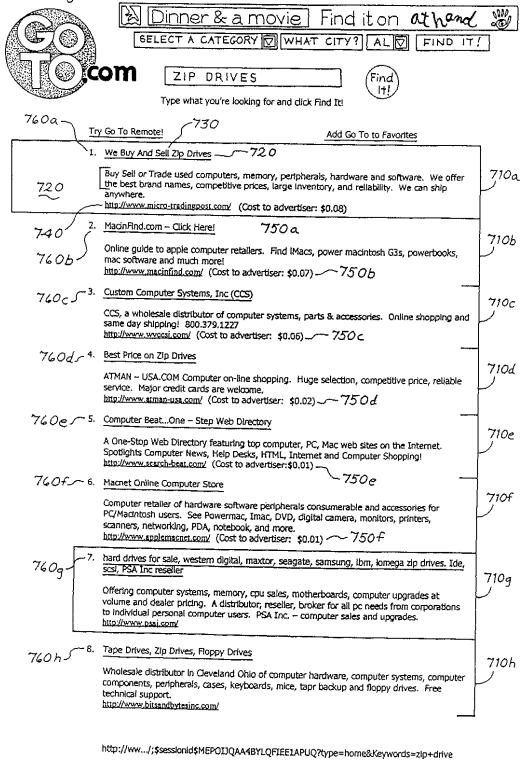


Fig. 6

【 図 7 】
Fig. 7



【 図 8 】

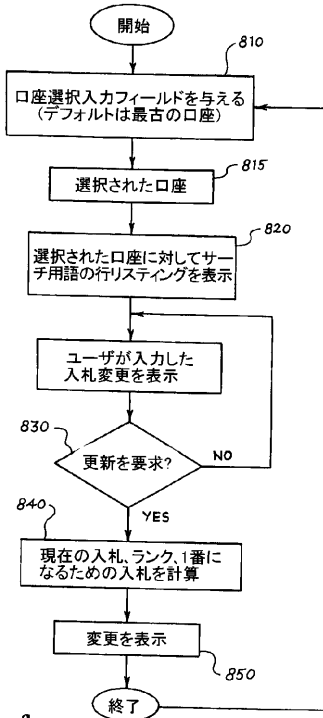


Fig. 8

【 図 9 】

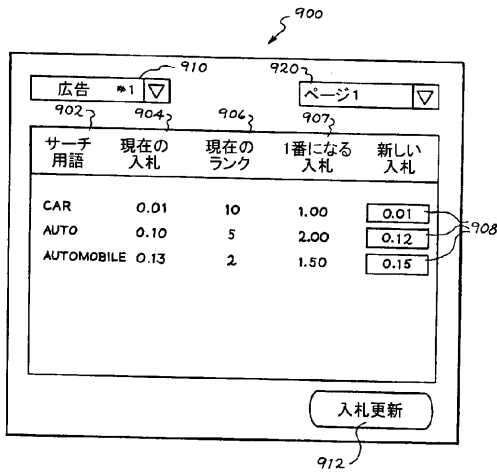


Fig. 9

フロントページの続き

- (74)代理人 100096194
弁理士 竹内 英人
- (74)代理人 100074228
弁理士 今城 俊夫
- (74)代理人 100084009
弁理士 小川 信夫
- (74)代理人 100082821
弁理士 村社 厚夫
- (74)代理人 100086771
弁理士 西島 孝喜
- (74)代理人 100084663
弁理士 箱田 篤
- (72)発明者 デイヴィス ダレン ジェイ
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 デラー マシュー
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 ガルシア ジョハン
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 グレコ ラリー
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 カート トッド エイ
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 クウォン トーマス
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 リー ジョナサン
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 リー カルク
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 ファルナー プレストン
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0
- (72)発明者 スコヴラン スティーヴ
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 9 1 1 0 3 パサデナ ウェスト ユニオン ストリート
1 4 0

審査官 田川 泰宏

- (56)参考文献 米国特許第06269361(US, B1)
国際公開第00/073960(WO, A1)
検索エンジン徹底活用ガイド, インターネットASCII, 1998年10月 1日, Vol.3, No.10,

p.118-123

Danny Sullivan , GoTo Sells Position , The Search Engine Report , 米国 , Search Engine Watch , 1998年 5月 3日 , URL , <http://searchenginewatch.com/sereport/article.php/2165971>

Jennifer Hillner , GoTo Searches With a Capitalist Engine , Wired News , 米国 , Lycos Inc , 1998年 2月24日 , URL , <http://www.wired.com/news/business/0,1367,10500,00.html>

Jim Hu , AltaVista to auction premier ad placement , CNET News , 米国 , CNET Networks, Inc . , URL , http://news.com.com/2100-1023_3-224475.html

(58)調査した分野(Int.Cl.⁷ , DB名)

G06F 17/60

G06F 17/30